

令和4年度 第7回みやま市教育委員会定例会 会議録

- ◆召集日時 令和4年10月19日 午前10時00分
- ◆召集場所 みやま市役所山川支所 2階 大会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 樺島 靖子
- ・委員 宮本 篤
- ・委員 北原 八州子

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（11名）

- ・教育部長 藤吉 裕治
- ・教育総務課長 堤 則勝
- ・指導室長 上田 理彰
- ・学校教育課長補佐兼学校教育係  
学務担当係長 河野 成嗣
- ・社会教育課長補佐兼社会教育係  
総合市民センター企画・運営担当係長 渡邊 満昭
- ・総務担当係長 荒木 洋子
- ・学校再編推進担当係長 中島 豊晴
- ・学校施設係長 今村 幸助
- ・学校給食担当係長 石橋 将和
- ・指導室主任指導主事 松藤 桂輔
- ・教育研究所長 藤岡 育代

4. 傍聴人（0名）

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について
- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 議案第18号 高田小学校の開校準備に関する事項について
- (5) 議案第19号 みやま市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

- (6) 協議事項
- (7) 報告事項
- (8) 次回教育委員会について

【午前10時20分 開会】

【教育長】

昨年度もこの時期は、新型コロナウイルス感染症が収まりつつあり、今年もその状況に似通っている。しかし、この冬はインフルエンザとの同時流行で感染拡大が懸念されている。各学校にはしっかり感染防止対策に努めていただきたい。

さて、今月1日には、みやま市総合市民センターがオープンした。記念イベントにはエリカさんのコンサートをはじめ、市内中学校のブラスバンド演奏、マルシェなどが展開され、2日間で8,000名以上の多くの方にご来場いただき、中学生の活躍を市民に披露できた。

15日は與田準一児童文学祭りが開催され、市内の小中学生が971点もの詩を制作し応募した。昨年度の1.5倍である。開小学校6年の塚本蒼彩さんの「大好きな場所」が與田準一文学賞に選ばれ、本年度で閉校する母校への思い出がしっかり詩で表現されていた。

「調べる学習コンクール」では、市内小中学生から1,040点もの作品が出品され、11月4日に表彰式が行われる。

今月30日にはみやま市総合美術展、ジュニア美術展が予定されている。

また、秋の交通安全週間では、児童生徒が関係する大きな交通事故の報告はない。早朝から教職員、保護者、地域の方々のご指導に感謝する。今後も、児童生徒の交通事故防止に努めて参りたい。

最後に、次年度から2学期制の実施を予定しており、本日、学校管理規則の改正を議題として上程する。2学期制の導入により、児童生徒と教師の触れ合う時間の確保や、長いスパンでの学習の継続、授業時間数の確保などの効果が期待できる。よろしくご審議願いたい。

ただ今から、令和4年度第7回みやま市教育委員会定例会を開会する。

- 日程第1 第7回みやま市教育委員会定例会の会期は、令和4年10月19日の1日間とする。

・・・全員同意

- 日程第2 会議録作成者は、総務担当係長 荒木洋子とする。

・・・全員同意

○日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と樺島靖子 委員とする。

・・・全員同意

○日程第4 **議案第18号**

**■ 高田小学校の開校準備に関する事項について**

【教育総務課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑などありませんか。

【宮本委員】 ・安全対策を要する具体的事項は、対策として目処が立っていると考えていいものなのか。それとも、対策困難なものが含まれているのか。

【学校再編推進担当係長】

・この具体的事項については、毎年学校で通学路の危険箇所を警察や国県の関係者と協議する場があるので、そこで提案をさせていただいた。ただし、改善できる部分や困難な部分がある。特に江浦の国道208号線の歩道では、用地買収が必要で、全てが解消できるものではないが、関係機関と協力して改善できるよう取組みを進めている。

【宮本委員】 ・対策に時間がかかり難しい部分も出てくると思うが、地域の方も巻き込んで安全対策を進めてもらえればと思う。

【教育総務課長】 ・国道濃施南交差点の信号機設置について報告をさせていただく。警察からは道路改修をしなければ厳しい部分があるとのことだが、建設課と協力して県に要請し、各校区のPTA会長にもご協力いただいて、要望書を提出するために行動しているところである。

【教育長】 ・濃施南交差点の改良については、市長と共に柳川警察署の署長にお会いして要望書を出しているが、道幅が狭いということで、かなり厳しい状況である。

【教育総務課長】 ・その道路の改良も含めて、県にお願いしていこうと行動しているところである。

【井上委員】 ・スクールバスについて、「高田小学校に通学する児童で申請により」とあるが、その言葉の意味はどういうことか。

【学校再編推進担当係長】

・江浦、開、岩田小学校の3ヶ所にバス停を置くことにしているが、高田小学校に通学する児童にスクールバスの申込書を配布し、申請をいただいた方で、教育委員会の許可を受けた児童が対象となる。

【井上委員】 ・年に1回申請を取るのか。途中で引っ越した場合はどうなるのか。

【学校再編推進担当係長】

・年に1回申請を取り、引っ越しがあった場合はその都度対応するが、バスの利用状況もあるので、定例で申し込んでいる方が優先になる。

できる範囲で対応していきたいと考えている。

【教育長】 ・スクールバスについては、幼稚園や保育園バスで先日も事件がおきているので、しっかり安全対策をとっていきたい。

【北原委員】 ・制服で着用される白のポロシャツは、校章なり何かマークが入って、購入先に指定があるのか。それとも、白のポロシャツは無地で、どこで購入してもいいのか。

【教育総務課長】 ・校章などは入れず、購入先に指定はない。白のポロシャツであれば、どこで購入しても可能である。

【北原委員】 ・新一年生は全員新しい制服になるが、他の学年は令和10年3月まで現在の制服が着用できるとしてある。もし途中で、新しい制服が着たいという希望の児童がいれば購入できるのか。

【教育総務課長】 ・開校に合わせて購入できるし、途中で新しい標準服を購入して着ることも自由にできるようになっている。

【学校再編推進担当係長】

・12月上旬に新一年生の制服採寸を予定しており、3月までに新しい標準服をお渡しする予定である。在校生については、新一年生が優先になるので、別日で制服採寸をご案内して4月以降のお渡し予定で現在進めている。

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。  
「異議なし」

・・・可決

○日程第5

### 議案第19号

#### ■ みやま市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

【教育長】 ・2学期制を見据えての学校管理規則の一部改正である。  
まずは、2学期制について提案をお願いします。

【指導室長】 ・2学期制は、10月の3連休を境に前期と後期に分けて考えている。  
また、2学期制のねらいとしては、一人一人の児童生徒がじっくりと考え判断し行動できるような子どもの育成を目指すこと。指導と評価の一体化を図ると共に、きめ細かな指導に努め、学力や体得の向上を目指していく。教育相談の充実を図り、個に応じた指導の徹底に努めることをねらいとしている。このようなことが達成できるのも、教職員が子どもと向き合う時間が増え、ゆとりのある指導の中で子ども達に質の高い教育を提供できるのではないかと考えている。  
子ども達のメリットとしては、教職員にゆとりができることから、じっくりと指導する時間が増え、子どもと向き合える時間が確保できる。一人一人の実態をしっかりと見据えて、子どもの良さと課題をしっかりと

指導していくところに繋がっていくと考えている。

また、これまでは夏休みと冬休み前に、成績評価のためのテストや学校行事、通知表作成などに教員の時間が取られていた。そこが無くなるので、直前まで充実した授業が可能になり、子ども達の学力向上や人間関係づくりにも繋がると考えている。

2学期制のデメリットもある。前期後期の境が3日間しかないので、気分が一新しにくいところ。また、評価の回数が3回から2回に減ることから通知表などに関して、保護者の不安感があると思う。その対応として、夏休みや冬休み前に保護者との面談などを入れて、子ども達の学校での様子を伝えていきたいと考えている。

**【教育長】**

- ・指導室長から2学期制について説明があったが、みやま市教育委員会としては、ここでご承認をいただければ、来年度から2学期制を実施したい気持ちである。3学期制に比べて2学期制には、どのようなメリットやデメリットがあるのか、しっかり認識しておかなければいけないと考えている。

また、評定が1回減ることによって保護者の不安があると思われる。保護者としては、子どもの学力や生活面などについて状況を把握したいという気持ちがあると思うので、保護者面談や三者面談、個人面談でしっかりカバーしていきたいと考えている。

皆さんのご意見をお願いしたい。

**【井上委員】**

- ・3学期制というシステムが2学期制に変わるならば、3学期制で行っていた細々とした事務作業を変えなければいけない。通知表などいろんなことを変えなければ、2学期制になったメリットがないと思う。枠は変えたがシステムをそのままにしていたら、忙しいままであり、子どもと接する時間が3学期制より2学期制になって増えたとはいえない。通知表の記載の中身を変えてそれに代わるものとして、面談の時間を入れ、子どもと保護者、担任でじっくり話をして説明していく。その時間を夏季休業と冬季休業期間に設けて、2学期制に応じた通知表の所見の扱い方を変えれば、メリットが出てくると思う。

あくまでもメリットは、子どもと先生が触れ合う時間や学習時間、遊びの時間をしっかり保障できるということではないかと思う。

**【教育長】**

- ・通知表を変えていく必要があるというご意見だが、他にはないか。

**【宮本委員】**

- ・学校で先生と子どもが接する時間が増えることは非常にいいことであり、学校での様子を家庭が把握するために面談などでカバーしていただければ、お互いにとっていいと思う。

通知表の所見だと一方的に受け取るだけなので、家庭からのお願いや学校から家庭に対するお願いなど、面談でコミュニケーションが取れるのであれば、メリットになると思う。

省けるところはできるだけ省いて、その時間を子どもや家庭に向けていただけるならば、非常にいいことだと思う。

【樺島委員】 ・子ども達にとって、良くなる方向にもって行っていただきたい。先生と子どもがあまり変わらず、2学期に変わったことで学力が落ちたとならないように。2学期制に変わってよかったと思えばいいのではないか。

【北原委員】 ・先生達の多忙さが簡略できる分、子ども達としっかり関わり、学校での様子を面談で保護者に伝えていただければいいと思う。3学期制から2学期制になってよかったと思えるように変えていただきたい。

【教育長】 ・教育委員の皆さんのご意見をお伺いしたが、来年度よりみやま市の小中学校では2学期制を実施するということがよろしいですか。

【教育委員】 「異議なし」

・・・承認

【教育長】 ・それでは2学期制の承認に伴い、小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定についての提案をお願いします。

【学校教育課長補佐】

－提案理由の説明－

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。

「異議なし」

・・・可決

## ○日程第6 協議事項

### ■ みやま市障がい者自立支援協議会委員候補者の推薦について

### ■ みやま市自殺対策推進協議会委員候補者の推薦について

【教育総務課長】 －提案理由の説明－

【教育長】 ・樺島委員にお願いします。

【樺島委員】 ・了解しました。

## ○日程第7 報告事項

### ■ 教育部長

【教育部長】 ・9月議会一般会計補正予算について

教育部の議案4点については、可決承認いただいた。

・決算審査特別委員会からの令和3年度の指摘事項について

学校教育関係の指摘として、GIGAスクール教育職員の資質の向上について。教育設備関係では、公共施設の洋式トイレ化の計画的整備の

実施について。コロナ関連などで長期休館をする際は、施設管理の委託契約について改善するようになど、ご指摘をいただいた。

- 【教育長】
  - ・総合市民センターの台風14号襲来時の雨漏りの経過状況（別紙資料）
  - ・雨漏りの件に関しては、業者の重大な過失であると捉えており、確実にやり直していただくことを強く申し入れをしている。
- 【宮本委員】
  - ・結局、雨漏りの原因は分かったのか。設計的な問題なのか、施工的に悪かったのか、どちらなのか。
- 【教育部長】
  - ・それを今調査している状況である。現段階では、施工側の責任だろうということで調査をしているが、実際、雨漏りの原因がはっきりしない。設計側の責任も出てくる可能性もある。
- 【宮本委員】
  - ・もし施工側ということであれば、その施工業者が作業したところを重点的に見ていただきたい。設計側ということであれば、同じように。やみくもに全体を見るよりも、ある程度原因を特定して、切り分けて重点的に見るということが一般的だと思うので、そういう視点で取り組んでいただけたらと思う。
- 【井上委員】
  - ・いつぐらいに分かるのか。
- 【教育部長】
  - ・それは分からない。硬い金属板を外して、そこに直接水を1時間ほどかけて漏れがないか調査をする。屋根に3つ明り取りのハイサイドライトという構築物があり、雨漏りの場所がその位置にあるので、立ち上がり部分をめくり調査している。
- 【樺島委員】
  - ・ある程度水圧をかけなければ、分からないのではないか。
- 【教育部長】
  - ・強く噴射する高圧のもので、いろんな方向から水を1時間ほどかけているが、雨漏りがないので原因がはっきりしない。雨漏りがどこで起きているのか分からないので、そこを調査して見つけている状況である。
- 【井上委員】
  - ・来年の台風の時が心配される。
- 【教育部長】
  - ・しっかり保証は求めていきたいと思っている。

## ■ 教育総務課

- 【総務担当係長】
  - ・越前町交流事業について (別紙資料)

## ■ 学校教育課

- 【学校教育課長補佐】
  - ・みやま市学校給食の整備運営基本方針の策定について、スケジュールの変更をお願いしたい。当初は7月から給食事業の見直しについて、学校教育課と調理員で意見交換を行い、給食事業の集約化について協議したうえで、計画を作成する予定だった。それを10月にずらし、令和5年3月に基本方針原案を完成し、令和5年10月に教育委員会

において基本方針を決定できるような形で、全体を3ヶ月遅らせて進めさせていただきたい。

## ■ 指導室

- 【指導室長】
- ・みやま市小学校陸上記録会の開催について（9月28日：午前中のみ）山門高校のグラウンドで6年生児童274名が参加し、3年ぶりに開催した。種目は100m走、80mハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げ。
  - ・山川中学校学校訪問について（11月10日：教育事務所同伴）

## ■ 社会教育課

### 【社会教育課長補佐】

- ・総合市民センターは10月4日から通常通り開館しており、週末に大きなスポーツイベントや敬老祭など滞りなく行われている。平日もほとんどの部屋をご利用いただいている状況である。トレーニングジムも約2週間で延べ350名の方にご利用いただき、97%が市内の方だった。今後も利用状況は随時報告していきたい。

### 【教育長】

- ・全体を通して、質問やご意見はありませんか。

### 【宮本委員】

- ・陸上記録会において、バトンの受け渡しがコロナ感染につながるということで、リレーがなかったと聞いた。そこまで厳しくする必要があるのかと思う。

また、学校給食も黙食が続いている。街の中では、普通に飲み食いしている場面もあるのに、学校の中だけが厳しいと感じる。子ども達のためかもしれないが、周りとのギャップを感じるので、バランスをとりながら緩めてもいいのではないかと思う。考慮していただきたい。

### 【指導室長】

- ・陸上記録会に関しては、第6波7波が始まる以前から今年の大会内容を検討してきた。学級の団結力などを考えると、当然のことながらリレーを入れる方がいいと職員の中でもあったし、子ども達も同じだったと思う。ただし、コロナ感染が広がりつつある中でも、ぜひ陸上記録会を開催したいということで、今年度はこのような形になった。来年度においては、感染状況なども踏まえて検討していきたい。

### 【教育長】

- ・最後に、教職員の人事異動内示が早まったことをお伝えしたい。

### 【指導室長】

- ・今年度から教職員の内示が、3月25日から3月8日に変更になる。

### 【井上委員】

- ・どうしてか。

### 【指導室長】

- ・講師の確保と次の学校との情報交換や引き継ぎ。そのような点を踏まえて内示が早くなっている。



○日程第8 次回教育委員会について

◎ 次回定例会 令和4年11月17日（木）10時00分～

【教育長】

これで本日の日程は全て終了しました。

令和4年度第7回みやま市教育委員会定例会を閉会します。

【午前11時55分 閉会】